診療に特化した電子カルテ

ムは、

高可用性と24時間3

るとしている。

同院は、甲状腺疾患専門

ステムなどの重要なシステ

テシステムの停止に匹敵す テムが停止すると電子カル

ングが頻発した。ページン タを処理するためにページ

中堅・中小企業特有の商

ナビ」を導入した。

バスくるナビは、

便性を向上する新た

情報システム「バスくる を採用した送迎バス位置

べ」が活用されてい

バスくるナビは送迎バ

ープウェア

GPS端末 「イチ が可能なレベルの高精度

ブ・プラットフォー

アラジンオフィスは、

停止が許されない電子力

たっている。

含む常勤スタッフ1

度な医療サービスを迅速に

人となっており、患者に高

提供するために医師27名を

を短縮化できるように工夫供すると同時に、待ち時間

血液検査システムについ

作しており、4GB以下の

しか使うことがで

wsサー

量をサポーク

トする64ビット

版のWindowsサーバ

庫管理システムの入れ替 10名の企業で、販売・在 線の卸売りを行う、社員 使用される冷間圧造用鋼

> ニケーションシステム クールは、京セラコミュ

は、 KCCS 位置情報 サ で、その位置情報取得に

ービスと、走行車線判別

管理している。

nの導入の決め手は、

タのCSV

端末を管理者1名体制で

拠点をVPN接続し、

本社と全国の営業所

420台のウインドウズ

コヤマドライビングス

(KCCS) が提供する

が稼働している。その効

伊藤病院

外来の患者の9%以

きなかった。

そのため、大容量のデー

1日あたりの外来患者数

システムへ

ス・サー

バーは32ビ

は、96GBの大容量メモリ

ボルト、パーツ用としてヤシマは、ねじや特殊

携帯から送迎時間を確認

が搭載されており、大容

ット版のWindo

供している。

から先進の医療を患者に提

確かつスムーズな診療を提 全国から来院する患者に的 腺疾患専門病院として知ら

ムなどをいち早く導入し、

から日本ストラタステクノ

など充実したサポートの点

10から15秒間隔で表示を更

タベース

OSが動作可能な最新のf

搭載が可能で4ビット

庫管理システムを導入

するヤシマは、販売・在

ジソフトとなる。ヤシマ

スの現

在地を取得

ージーオーダー

-パッケー

わせ対応の迅速化が 事務作業の簡略化な 行えるようになるな

内部情報漏えい対策

n T

インターコ 内部統制強化

台の端末が

・マンス、遠隔操作

ロジーのf

せが行われている。リプレ

レースを行った。

ース前のデータベー

には頻繁に最新情報の問合

全国に数少ない甲状

ム、一般業務系情報システステムや血液検査システ

時間を短

ブルが少なく堅牢な設計や

要になる。そこで、無停止

経ち、

-タベースの処理

導入から5年以上が

性能に多くの問題が露呈し

ルネックの要因になるメモ いた。そこで、様々なボト が困難なことなどか がに対して業務効率の改

構築が可能で、グループ

は、病診連携システム

、病診連携システム | OSアプリケーションを大阪市の浪速区医師会 | 供するiPadおよびi

合性が高く、短期間での

企業への導入実績が豊富

共有システムに、住友セ「ブルーガード」の情報

なプロアクティブE2を

使った次期グループ共通 | メントシステム開発が提 | ス「シンクボード・フォ | 変時対応カード)は、患 | 病院でなくても診察や入

ント管理クラウドサービ 用いた企業向けドキュメー

一用を開始した。

病状急変時などに搬送さ 情報を取得できるため、

プロードすると、iPa エンタープライズにアッ シンクボード・フォー・

確保の迅速化が図れる。

入により、同じ内容のも

アラジンオフィスの導

のを複数枚手書き作成

内部統制管理製品で

必要な情報を取り出せる 雑な操作をせずに素早く を使うことで、PCの複

> 工業向けシステムを採用 ている鉄鋼・非鉄流通加

業界特有の機能搭載

理を、1度の入力作業で

セメダイン

ていた紙ベースの事務処

受注処理の効率化に成功

ブルーカー

・ド(病状急

を導入、4月1日から運

ー・エンタープライズ」

た病院間であれば、患者

クティブE2」を導入、

アクセンチュアグループ ビジネスパートナーで、

ープ各社の成長に伴

に強いソピアが、業務適のSI/ERPコンサル

地域間医療の情報共有に

浪速区医師会

区3病院と近隣4病院間 る薬などの情報を、浪速 者の診察歴や摂取してい

で共有するシステムで、

医が記入し、医師会にF

ドを患者のかかりつけ

ことができる。

システムは、ブルーカ

AXで送付、医師会側で

院の受け入れが行える。

dでいつでも最新のブル

への導入に当り、業

所や時刻表、乗車予定バり、電話でバスの乗車場

ーカード情報を参照する

システム (SCS) のE

プロアクティブE2の

P

パッケージ「プロア

-プ7社共通の会計シ

ロアクティブE2の導入

に至った。

ーンスタンプは、グ

スなどのメリットからプ テムの導入を検討してき 会計システムを提案、グ

一プでは、課題の解決とと一いく考えだ。

中

堅・

中

を開始している。グルー

昨年8月に本番稼働

プ共通基盤を刷新

グリーン スタンプ

システムは提案から5

ERPを導入

ポイントサービスの企

店舗で使いやすい環境を

・参照できるなど現場や

以前の半分以下に抑える

準備の工数を削減した。

ライフでは、SVFの

全国200店舗を集中管理

いる。東西の商圏合せて

170万%分の紙の出力

トラボッ クスなど

フーズ業界では物流に

界の情報はメールとネッ

トで即座に配送事業者に

紙を出力せずに完全なペ

るようになった。店舗用

コストを大幅に削減でき ことができ、帳票の印刷

部品があったこと、既存 導入実績、豊富なAPI

に電子帳票システムとの

の帳票類の印刷および配

それにより、社内では

フォーメード(SVF)」を採用したもので、コスト削減と業務の生産性を向上させるシステム 実現させた。 ウイングアークテクノロジーズの帳票基盤ソリューション 「スーパー・ビジュアル・ 基盤を整えたことになる。 システムの全面オープン化への刷新に伴い、帳票基盤も帳票の集中管理と完全ペーパーレス化を 全国に200カ所以上のスーパーマーケット店舗を展開するライフコーポレーションは、基幹

票印 刷は約50

超えるスーパーを展開し イフコーポレーション これまでの基幹帳票の 大阪市に本社を置くラ 全国に200店舗を 全出力の約7割を占めて 布していた。この印刷は のシステムで一括管理し て印刷を行い全店舗に配 ルタイムの情報伝達、コ システムの簡素化とリア

題が出ていた。また、定おり、コストと工数に課

型・非定型を含めて帳票一計ツールとしてSVF-

いた。

新システムは、帳票設

スト抑制が急務となって ングで帳票データを閲覧

が約1千種類あり、帳票 カ月で完了した。また、

ザーはパソコンからWe スリム化を図った。ユー 型帳票については、We bを通じて必要なタイミ bを活用して 印刷帳票の パソコンで作成する非定 べての帳票の再設計を5

を開始した。 たなマッチングサービス

零細事業者で構成される 登録会員数は2万261 効率を向上させることを 目的に運営されており、 トラック運送業界の経営 トラボックスは、中小

る企業が利用している。 現在は2万2千社を超え スプラットフォームで、 業界向けのB2Bサービ - トは、国内のフーズ

び強化に向けて取組んで もに、見える化の促進や 機能の継続的な進化およ 務の標準化や効率改善を 推進していき、システム 財務状況の迅速把握、業

を提供している。

を受け入れ採用すること

会員は日常の取引業務の

のB2Bプラットフォ を運営するトラボックス ム「フーズインフォマー フード業界で最大級 ク「トラボックス」 物流と食品を相互連携 7 ツ

ト」を運営するインフォ トと業務提携し、新 もりサービス、遊車活用 情報サービスや物流見積 なっている。 者は8377社で、 6社、そのうち運送事業 トラック数は約35万台と サイトでは、求荷求車

とができなかった。

そこで、食品・食材会

流業者をなかなか探すと

ダウンとともに、トラッ ことで、運送費のコスト

クの積載率の向上、輸送

能、宅配スケジュー

こに問い合わせていいか 会社がどこにあるかをど

いるトラックを利用する 届く。帰りの荷が空いて

から夕食宅配サー

るシステムを構築した。

ているなか、最適な物流 対するニーズが多様化

分らず、希望に沿った物

スなど運送事業者に関連 の公募・入札情報サービ との提携によるM&Aサ 索、日本M&Aサービス サービスをはじめ、東京 商工リサーチ企業情報検 ービス、運送・配送関係 社の要求に応え、運送事|減などにつながる。

会社統合にERP

ごとにおける個別

一の構築で、

同社では事業所や

する広範囲なコンテンツ 一方のフーズインフォ

社の会社統合による経営 ア製品とデータベース製

と、オラクルミドルウェ ネス・スイートR12・1」 オラクルのERPパッケ 付けでアデランス)は、 ージ「オラクルEービジ 統合基幹システムに日本 ユニヘアー (7月1日 | た。 経営管理基盤構築に着手

であるなど課題を抱えて 革への迅速な対応が困難

を運用しており、グル・ 社で個別の業務プロセス ムの老朽化による業務変 携が難しく、またシステ プ内内での円滑な情報連 とそれに沿ったシステム 従来それぞれの事業会

が増加傾向にあり、 務プロセスと俗人的 複や各社各部門独自の業ープ内での業務機能の重

念されていた。 効率や生産性の低下

と再編、システム面に

務機能と担当部署の 作業の整理と標準化、 は、業務面における業務 新統合基幹システ ネスエンジニアリング

の省力化、在庫低減 在庫低減

在庫管理などの業 ガバナンスの 経営情報の

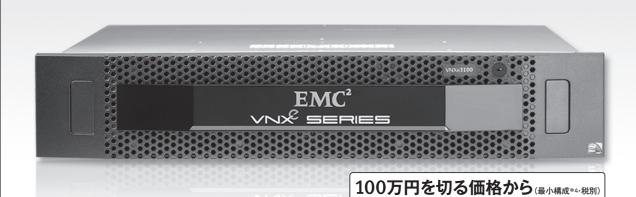
売上拡大などの恩恵を被 | 業者は荷物を確保できる 配サービス向けの管理シ っていたもの。フーズ業 コープこうべは、夕食宅 ような関係を両陣営で探 組合員に夕食を宅配 管理システム構築し実現 る約165万人の組 真)を開始した。 ら夕食宅配サービス に対し、約170店 国の生協で最大規模とな コープこうべでは、

運営や宅配サービス 占める高齢者や障 っている。うち約30 安否確認や退会理由など ムズの「夕食宅配ソリ 富士通中国シス 配達までのタ

ら、兵庫県の西宮市と尼

EMC²

「最も画期的なテクノロジーを持つストレージベンダー」と 世界のトップ企業1000社から評価されたのは、EMCでした。



VNXeシリーズをご購入いただいたお客様、先着50名様に Iomega製ポータブル・ハードディスク(320GB)をもれなくプレゼントいたします。 詳しくはEMCジャパンのサイト(http://japan.emc.com/index.htm) 左下の「次世代ストレージ」をクリックしてご覧ください。



無駄を省いて、 成長に合わせて拡張できる

モデルの「EMC VNXeシリーズ」にも、その最新の技術が惜しみなく投入されています。

コスト効率を2倍に 重複除外*2、圧縮、シン・プロビジョ ニング*3などの機能を組み合わせ てシステム効率をアップ。同じIT予 ライブ/192TB、VNXe3300は最 算で約2倍の有効容量を使用する 大120ドライブ/240TBまで即座 ことが可能に に拡張可能です。

大容量ストレージ 予想以上のペースでデータが増え ても安心。VNXe3100は最大96ド

データ資産を 消失させない安心設計 システムの二重化により非常時でも データを保護。停電など電力供給が 停止した場合には、キャッシュ・デー タを自動で専用ドライブに退避、 データの安全性を確保します。

迷うことのない シンプルウィザード設定

ウィザード形式の管理インタフェー ス「Unisphere™」を搭載。グラフィ カルな運用管理画面により、スト レージに不慣れなIT管理者でも迷 わず作業が行えます。

ハイスペック・エントリー・ストレージ

VNXe[™]series





*1 Quoted from TheInfoPro, a division of The 451 Group - Storage Study 2010. 米国TheInfoPro社 (The 451グループ) 編ストレージ・スタディ2010より引用。 *2 重複するデータを除外することでバックアップデータの容量を縮小する技術。
*3 ストレージの仮想化機能。ドライブ数の削減を可能にし、消費電力や設置コストも削減します。 *4 VNXe3100: シングルコントローラ、ストレージ・プロセッサー、300GB SASドライブ 6本。サポートは含みません。

EMCのストレージ・テクノロジーを、あなたのビジネスへ。EMC VNXeシリーズ、新登場。 ITの戦略的な活用とともに、企業が扱うデータはすさまじい勢いで増大しています。米国TheInfoPro社の調査でも「ストレージ管理」と 「バックアップ管理」は、IT部門の大きな課題であることが明らかになっています*1。増え続けるデータを上手に格納できなければ、保管・管理の 手間やコストも増え続けてしまう。この難題を解決する決め手となるのが、EMCのストレージ・テクノロジー。新たに開発されたエントリー・